令和8年度
久留米市
雇用優良
事業所

障害者雇用優良事業所
社会福祉法人　平和の聖母

■業種 ／ 障害者福祉事業（障がい者支援施設ウェルフェアマリア）、
高齢者福祉事業（高齢者施設メゾンマリア）
■常用労働者数 ／ 77人
■所在地 ／ 久留米市上津町字向野2228番地の321

取組内容

- 障害のある人を5人雇用し、障害者の法定雇用率を12年連続で上回っている。
障害者雇用率8.27%（令和8年6月1日現在）
- 障害者雇用においては、業務の切り出しを行い、それぞれの特性に応じた業務を割り振り、従事してもらっている。
- 就労移行支援センター「あゆむ」から毎年実習生を受け入れ、障害者の就労の推進に取り組み、雇用につなげている。

働く仲間として共に尊重し合い働ける社会を

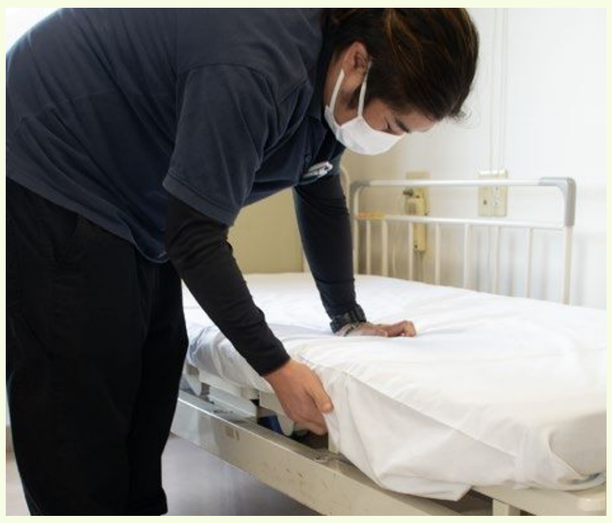
社会福祉法人平和の聖母は、「かけがえのない尊厳ある人が集い、共に安らかに暮らし、共に学び成長し、共に働き喜び、聖母マリアのようにカトリックの愛の精神に根ざした社会福祉の開花を目指します。」という理念のもと、障害者福祉事業、高齢者福祉事業を行っています。現在、障がい者支援施設ウェルフェアマリアに3人、高齢者施設メゾンマリアに2人、合わせて5人の方が、フルタイム、パート、短時間勤務といった、個々に応じた多様な働き方で活躍しています。

「現在、就労継続支援において低賃金での固定化や社会的隔離が懸念されています。また、一部の障害者雇用ビジネスでは、法定雇用率達成を優先して業務内容が本来の主旨とはかけ離れているケースもあります。当法人では、『真のインクルーシブ（包摂的）な雇用』と『ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）』を目指して就労継続支援の見直しを行い、障害支援区分が軽いため、福祉サービスの対象とならない方々を「直接雇用」することにしました。このような取組の結果、平成27年以降、12年連続で法定雇用率を上回っています。」と下川法人事務局長は語ります。

障害のある方は、長い方で勤続年数が約10年、それぞれの方の特性に合わせて、業務を切り出し、入所者の見守りや清掃、シーツ交換、感染症対策に従事しています。



理事長
井手（いで）　信（のぶ）　さん



気持ちよく過ごすための
ベッドシーツの交換を
主に担当する



沢山の人々が触れる部分を
丁寧に清掃

「これまで施設を利用されていた方が直接雇用となりましたが、施設職員とは以前からお互いに知っている間柄でしたのでスムーズに移行できました。見守りや清掃、シーツ交換などをしてもらっており、他の職員の手が回りにくい業務を担ってもらうことで職員の負担軽減につながっています。また、感染症対策として手すりやドアノブなど共用部分のアルコール除菌を徹底してもらったおかげで、今年は一人もインフルエンザに罹患しませんでした。感染症対策をしっかり対応してもらったおかげだと思います。」

職場では障害のあるなしに関わらず、共に働く仲間としての意識が浸透しています。「今は障害のない人も、事故や怪我、病気、加齢等でいつ当事者になるかわかりません。健常者と障害者が共に尊重し合い働ける社会を作っていきたいです。これから働きたいと考えている方を実習生として、就労移行支援センター「あゆむ」から毎年受け入れています。いっしょに働いてもらえる人との出会いを楽しみにしています。」社会福祉法人 平和の聖母は共に働く社会の実現に向けて走り続けます。



平和の聖母の外観